

社会福祉法人 ハッ橋福祉会

平成28年度 事業報告書



平成29年5月30日(月)

青森市大字筒井字ハッ橋 174番1

社会福祉法人 ハッ橋福祉会

ハッ橋保育園

Tel 017-738-5054

Fax 017-738-5086

平成 28 年度 事 業 報 告 書

社会福祉法人 八ッ橋福祉会
八ッ橋保育園

I 法人関係

1. 理事会・監査会開催状況

| 開催年月日 及び開催場所 | 議 題 |
|-------------------------------|---|
| H28. 5. 19 (木) 16:00～ 保育園 | ・平成27年度 本部・施設における事業及び経理状況について監査 |
| H28. 5. 20 (金) 18:00～ 保育園 | ・監事の監査報告 ・前年度事業報告 及び 前年度決算報告 ・その他 (法人改革について) |
| H28. 8. 23 (火) 18:00～保育園 | ・平成28年度本部・施設会計第1次補正予算案について ・指導監査(6/13)結果報告について ・その他 |
| H28. 12. 7 (水) 18:00～ホテル青森 | ・法人制度改革に伴う定款変更について ・評議員選任・解任委員会の設置・委員の選任等について ・評議員推薦者の選考等について ・任期満了による役員改選について (H29. 4. 1～29年度定時評議員会まで) ・29年度定時評議員会に提案する役員候補推薦者について ・その他 |
| H29. 3. 25 (月) 17:00～ 保育園 | ・平成28年度施設会計第2次補正予算案について (ICT、運営費差額) ・平成29年度 事業計画案及び予算案について (給与改善1, 2) ・就業規則 (育児・介護休業) の変更について ・評議員推薦者の再確認 ・その他 (定款変更の承認他) |

2. 評議員選任・解任委員会開催状況

| 開催年月日 及び開催場所 | 議 題 |
|------------------------------|---------------------|
| H29. 3. 25 (月) 19:00～ 保育園 | ・理事会より推薦の評議員の選考について |

3. 借入金の状況 (H22. 7. 26 独法福祉医療機構と金銭消費貸借契約成立。借入金 41,000,000 円)

| | | | | | |
|----------|---------|----|-------------|----|-----------|
| 平成 28 年度 | 償還額 返済① | 元金 | 696,000 円 | 利息 | 140,021 円 |
| | 返済② | 元金 | 1,560,000 円 | 利息 | 10,871 円 |
| | 合 計 | | 2,256,000 円 | | 150,892 円 |

平成 29 年 3 月 31 日現在 借入残高 ① 9,280,000 円 (貸付利息 1.45%)
② 20,800,000 円 (貸付利息 0.05%)
合 計 30,080,000 円

4. 特記事項

指導監査 平成 28 年 6 月 13 日 施設 指導監査 5 月 30 日通知

監査結果通知 平成 28 年 7 月 29 日

・指摘事項

1. 運営管理・・・有期雇用から無期雇用に転換した職員 5 名について、書面で通知していない。
2. 会計事務・・・小口現金について、消費税額を含まない会計処理が 2 件あった。

監査結果是正報告 平成 28 年 9 月 1 日 上記指摘事項についての是正報告をした。

監査結果是正報告受理 平成 28 年 10 月 7 日

定款変更申請 平成 28 年 12 月 9 日

定款変更承認 平成 29 年 1 月 11 日

終業規則変更届 (育児・介護休業規程) 平成 29 年 3 月 27 日

Ⅱ 施設関係

1. 八ッ橋保育園の運営

所在地 青森市大字筒井字八ッ橋174番1 定員 60名

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 入所児童数 | 0歳児 | 4 | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 7 | 7 | 7 |
| | 1・2歳児 | 28 | 28 | 28 | 28 | 28 | 29 | 29 | 29 | 29 | 28 | 28 | 28 |
| | 3歳児 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| | 4・5歳児 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 | 25 |
| | 計 | 68 | 69 | 69 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 |
| 施設長 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 主任保育士 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 保育士 | | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 |
| 非常勤保育士 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 事務長 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 調理員 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 用務員 | | | | | | | | | | | | | |
| 嘱託医 | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |

*入園児は全員標準時間認定

2. 保育内容

(1) 保育目標

「あかるい子、たくましい子、たすけあう子」の“やつはしっ子”

を目標に、特に乳幼児の情操面に力を入れた保育を目指す。

(2) 保育時間 午前6時55分から午後7時5分まで（午後6時以降は延長保育）

(3) 保育内容・行事報告

- ・ 八ッ橋保育園 保育計画に基づいて計画されている。

| 開催月日 | 行事名 | 場所 | 内容 |
|------------|-----------|------------------------|---------------------------------|
| 毎月1回開催 | 誕生会 | 保育園遊戯室 | 誕生児のお祝い |
| H28. 4. 1 | 入園式、進級式 | 保育園遊戯室 | 新入園児紹介と進級のお祝い |
| H28. 4. 28 | こどもの日のお祝い | 保育園遊戯室 | 子どもたちの成長を共に喜び、楽しい会を催す。 |
| H28. 5. 18 | フキ取り | 徳差宅畑 (さくら・たんぼぼ) | 徳差さんの厚意により、大きな秋田蒨の採集に出掛ける。 |
| H28. 6. 11 | 保育参加・参観日 | 保育園内 (さくら・たんぼぼ・すみれ) | 父母に3・4・5歳児の活動の様子に参加、参観してもらう。 |
| H28. 6. 25 | 観劇会 | 保育園遊戯室 | 劇団風の子 「うしろの正面なあんた」 |
| H28. 7. 2 | 保育参観・参加日 | 保育園内 (つぼみ・つくし) | 0・1・2歳児の保育園での遊びの様子を、父母に参観してもらう。 |
| H28. 7. 5 | プラネタリウム鑑賞 | 中央市民センター (さくら) | 七夕にちなんだ星座の鑑賞 |
| H28. 7. 15 | 夏まつり | 保育園 園庭 | 在園児・卒園児・保護者・近隣の方々での夜店祭り体験 |

| 開催月日 | 行事名 | 場 所 | 内 容 |
|----------------|---------------|-----------------|---|
| H28. 7. 15-16 | お泊り保育 | 保育園 | さくら組によるお泊り保育 |
| H28. 8. 25 | 子どもバス遠足 | 浅虫水族館 八甲田丸方面 | さくら・たんぼぼ・すみれ組—合浦公園へ行く予定が、ポケモンGoの影響で公演が異様な雰囲気、浅虫水族館へ変更 つくし組—八甲田丸方面 |
| H28. 9. 3 | 親子ゲーム大会 | 保育園 園庭 | 親子で身体を思いっきり動かす日 |
| H28. 9. 8 | 乗馬体験(青森乗馬倶楽部) | 保育園 園庭 | さくら組・乗馬体験と動物に親しむ |
| H28. 9. 16 | 焼肉パーティ | 保育園 園庭 | 昼食として園庭での焼肉。食欲旺盛な子ども達でした。 |
| H28. 10. 4 | わくわく歩き遠足 | わくわくランド | す・た・さくら組。公園まで歩く予定が、あいにくの雨のため中止。 |
| H28. 10. 20 | りんご狩り | 田茂木野リンゴ園 | りんご狩り体験(つくし～さくら組)現地についたら雨となり、車窓から八甲田の紅葉狩りに変更。 |
| H28. 12. 3 | 発表会 | 保育園遊戯室 | 遊戯・劇・歌・合奏等の披露 |
| H28. 12. 22 | クリスマス会 | 保育園遊戯室 | クリスマスの由来を知り、サンタさんからプレゼントをもらう。 |
| H28. 12. 27 | もちつき会 | 保育園 | もちつきのやり方を見たり、やってみたりする。 |
| H28. 1. 12 | 冬の運動会 | 保育園 園庭 | 戸外遊びが少なくなる冬に、身体を思いっきり動かして、ゲーム等を楽しむ。 |
| H29. 1. 29 | 音楽発表会 | 市民ホール | 市内5保育園での合同音楽発表会 |
| H29. 2. 3 | 豆まき | 保育園 | 節分の由来を知り、鬼退治する。 |
| H29. 2. 8 | さくら組 冒険旅行 | 縄文 時遊館 | ミニ土偶製作や縄文体験 |
| H29. 3. 4 | 卒園式 | 保育園遊戯室 | さくら組の子どもたちの卒園を祝う。 |
| H29. 3. 4 | 園内作品展 | 保育園保育室 | さくら組の作品展示 |
| H29. 3. 10-11 | 園内作品展 | 保育園遊戯室 | すみれ・たんぼぼ組の作品展示 |
| H29. 3. 17-18 | 園内作品展 | 保育園遊戯室 | つぼみ・つくし組の作品展示 |
| H29. 3. 22 | お別れ会 | 保育園遊戯室 | 卒園をお祝いし、一緒に楽しむ。 |
| H29. 8~H29. 11 | 農業体験(大根栽培) | 田茂木野(遠藤所有畑) | 種植から収穫まで毎週観察した。 |

・ 上
記 の

ほか、避難訓練、安全指導、給食指導、身体測定の毎月実施

(4) 健康診断・交通安全

- ・ 健康診断(内科・歯科)年2回実施

| 内 容 | 嘱 託 医 | | 検診月日 | |
|------|--------|------------|------------|-------------|
| | 内科検診 | 筒井小児科クリニック | 木 村 義 治 | H28. 4. 20 |
| 歯科検診 | 若井歯科医院 | 若 井 浩 | H28. 4. 21 | H28. 10. 19 |

- ・ 交通安全指導

はくちょうクラブの婦警さんによる、交通安全映画の上映と交通ルールの講演を対象に保育園遊戯室で行った。

3. 職員研修

保育団体等主催の研修会に参加のほか自主研修として幼児へのはんが指導の研修等。

感染症の基礎知識と集団感染予防。

4. その他

- ・ハッ橋保育園 ポリシーブックの配布（27年4月）
- ・指導監査（平成28年6月13日 施設 指導監査）指摘事項：無期雇用職員への書面交付他
- ・地域活動事業（異年齢児交流事業）・延長保育促進事業の実施
- ・食育教育の一環として、軒下菜園でトマト等の野菜の栽培。
- ・8月から11月まで農業体験として田茂木野（遠藤所有畑）にて、大根栽培。
- ・10月「青森市男女共同参画都市宣言月間事業」に園児の作品を貸し出し。
カダール・インナーパークに展示。
- ・3色食品分類表による、給食材料の分類学習
- ・個々の成長曲線作成による、成長・健康状態の把握と成長曲線表の家庭配布
- ・学研「わくわくタイム」実施。（年長組の文字と数の学習として、年22回開催。）
- ・日下部道子氏より寄付行為あり、劣化したエアーパーリンの買い替え資金として使用。
- ・さくら・たんぼぼ組が「雪むろりんご」に挑戦！
- ・フォルボ社の床シート「マーモリウム」が、第10回キッズデザイン賞を受賞。エントリーにあたってハッ橋保育園のホール床張りが施工例として紹介された。

* 「児童は良い環境の中で育てられる」を基本に、安全で衛生的な園舎を目指して設計し、新園舎建築に臨んだ。

新園舎の設計にあたり特に配慮したのが、「つながる」ということ。社会生活の基本であるコミュニケーションを意識したものとした。

このため、旧園舎から取り組んできたオープン保育＝異年齢保育（思いやりの心やたすけあう心を育てながら、自ら進んで考えたり行動したりする力を養い、お互いに学びあいながら育つことを願い取り組む。）をより積極的に進めるための大きな装置としての園舎の必要性を感じ、部屋どうしを仕切る壁を少なくし、大きな空間を必要に応じて家具等仕切る保育室とする大胆なレイアウトとなった。

加速度的に進む少子化の中で、異年齢のこども同士が、互いに助け合ったり、競い合ったり、様々な情景で、積極的にかかわりを持っている子供たちの姿が見受けられる。こども集団が理想的に形成されているようだ。

ハッ橋保育園の保育を实践する装置として設計した園舎ではあるので、所期の目的は達成されているものと感じている。

一方で、男女雇用機会均等法により女性の社会参加が拡大するとともに、保育の需要も増してきている。健常児の保育に関しては現状の保育施設で充足していると思うのだが、所謂、「障害児」、「気になる子」の保育はもちろん、「病児・病後児」の保育の充実が喫緊の課題であると感じている。特に、「病児・病後児保育」に関しては、施設の拡充と共に、「子の看護のための休暇」を簡単に取得できる会社・社会の醸成が必要と感じている。

環境とは、物的、空間的環境だけを言うのではなく、園生活の場にあるいろいろな事物、自然、身近にいる人たち（保育者、友だち）、また保育者の言葉がけや行為（援助・指導）などを含めて広義に人的・物的環境のすべてのこと。